

平成 1 6 年度事業報告

平成 1 6 年度の事業計画にもとづいて、次の事業を実施した。
なお、支部事業については、支部ごとに報告。

1. 社会保険制度の普及宣伝

- (1)社会保険制度の周知や行政機関からのお知らせ等を掲載した、機関紙「社会保険ちば」を毎月発行(40,700 部)し、会員事業所及び関係機関へ配付した。
- (2)社会保険制度の周知徹底を図るため、健康保険、年金保険の解説書等を作成し、社会保険の各講習会等の場において配布し制度の普及に努めた。
- (3)社会保険関係諸届用紙及び各種請求用紙を作成し、会員に無償で配布した。
- (4)社会保険事務講習会や年金相談所への協力と各会員事業所へ出向いての個別年金相談等を実施し、被保険者や年金受給者に対して利便を図った。
- (5)社会保険事務手続きの簡素化や利便性と向上を図るため、磁気媒体届書用 C D 及び取扱説明書を作成し、会員に無償で配布した。
(政管分 223 事業所、組合・基金 82 事業所)
- (6)健康保険被保険者証のカードファイルを新規取得者等に対し配布した。
- (7)社会保険制度の推進と事業の円滑な運営並びに関係団体との緊密な連携を深めるため、千葉県社会保険大会を開催した。(参加数 817 名)

2. 保健事業

(1) 体育奨励事業

①被保険者等の健康の保持増進を図るため、次の体育事業を行った。

ア、第 52 回政府管掌健康保険全国軟式野球千葉県大会(各支部代表 11 チーム参加)

6 月 22 日～24 日 千葉県総合スポーツセンター野球場において開催
成績

優 勝 佐原支部代表 つるや航業株式会社
(県代表として関東地区大会に出場)

準優勝 佐原支部代表 日本空港サービス株式会社
(開催県代表として関東地区大会に出場)

イ、第 52 回政府管掌健康保険全国軟式野球関東地区大会(関東地区代表 7 チーム)

8 月 24 日～25 日 千葉県総合スポーツセンター野球場において開催
成績

優 勝 茨城県代表 株式会社中内 (全国大会に出場し、準優勝)
本県代表チームの、つるや航業株式会社は準決勝で敗退

日本空港サービス株式会社は 1 回戦で敗退

ウ、第 55 回健康保険千葉県卓球大会

11 月 6 日 JFE 千葉体育館において開催を予定しましたが、参加チーム
(参加者) が少なく中止とした。

②千葉厚生年金休暇センターのプール及びサンピア君津のアイススケート場の入場料の割引斡旋事業を行った。

千葉厚生年金休暇センター プールの入場料割引券の申込枚数

大人 6,221 枚 子供 6,094 枚

サンピア君津 アイススケート場 入場料割引券の申込枚数

大人 1,039 枚 子供 1,061 枚

③各支部主催の各種体育奨励事業へ積極的な協力を行った。

(2) 疾病予防事業

生活習慣病予防健診事業等の広報を積極的に行い被保険者等の受診率の向上を図った。

実施病院 千葉社会保険病院 20,023 名

社会保険船橋中央病院	16,570 名
成田赤十字病院外 12 病院	22,100 名
合計	58,693 名
(申込み事業所数 7,687 件)	

３．協力助成事業

- (1) 社会保険委員会事業に協力助成を行ない、健全な運営に寄与した。
- (2) 厚生年金受給者協会事業に協力し、健全な運営に寄与した。
- (3) (財)社会保険健康事業財団千葉県支部事業に協力し、健全な運営に寄与した。
- (4) 社会保険関連施設の利用向上に協力し、健全な運営に寄与した。

４．受託事業

(1) 健康づくり事業

- ①被保険者及び事業主に対し、健康づくりに関する知識の普及、啓蒙をはかるため、指導講習会等を行った。実施回数等は次のとおり。

区 分	事業所内講習会		健康相談		合計	
	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員
(1) 医師	3 回	255 人	2 回	41 人	5 回	296 人
(2) 栄養専門家	15 回	1,370 人	3 回	38 人	18 回	1,408 人
(3) 著名人等	0 回	0 人	—	—	0 回	0 人
(4) 保健体育専門家	29 回	2,904 人	14 回	227 人	43 回	3,131 人
(5) 保健師	30 回	3,037 人	15 回	163 人	45 回	3,200 人
計	77 回	7,566 人	34 回	469 人	111 回	8,035 人
体力テスト器具貸出	26 回	2,331 人	—	—	26 回	2,331 人
ビデオテープ貸出	52 回	3,710 人	—	—	52 回	3,710 人

(2) 高額医療費貸付事業の実施

貸付件数 1,305 件 貸付金額 214,455,800 円
(前年度 1,321 件 235,809,400 円)

(3) 出産費貸付事業の実施

貸付件数 395 件 貸付金額 93,170,000 円
(前年度 296 件 70,230,000 円)

(4) 社会保険センター事業の実施

事業実施結果

健康づくり事業 34 講座 開講回数 2,555 回 受講延人員 44,877 名

生きがいくくり事業

58 講座 開講回数 4,548 回 受講延人員 78,576 名

(小計 123,453 名)

社会保険相談 延人員 2,343 名

特別事業（健康相談） 延人員 3,939 名

合 計	129,735 名	前年度合計 87,968 名 増 減 41,767 名

5. 保養施設

冬季（平成 16 年 12 月 10 日から平成 17 年 3 月 31 日までの間）における被保険者等の健康の保持増進を図るため、新潟県塩沢町石打の「民宿マルブン」に冬山の家を開設し利用者に助成を行った。

利用人員 164 名（前年度 218 名）

6. 会議関係

(1) 第 113 回定例評議員会議(平成 16 年 5 月 28 日 於 ぱるるプラザ CHIBA)

第 1 号議案 平成 15 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 15 年度一般会計収入支出決算について

第 3 号議案 平成 15 年度一般会計収入支出決算残金処分(案)について

第 4 号議案 平成 15 年度健康づくり事業特別会計収入支出決算について

第 5 号議案 平成 15 年度高額医療費貸付事業特別会計収入支出決算について

第 6 号議案 平成 15 年度出産費貸付事業特別会計収入支出決算について

第 7 号議案 平成 15 年度在宅介護支援事業特別会計収入支出決算について

第 8 号議案 平成 15 年度ちば社会保険センター特別会計収入支出決算について

第 9 号議案 役員の改選について

第 10 号議案 その他

(2) 第 114 回定例評議員会議(平成 17 年 3 月 25 日 於 ぱるるプラザ CHIBA)

第 1 号議案 平成 17 年度 事業計画(案)について

第 2 号議案 平成 17 年度 一般会計収入支出予算(案)について

第 3 号議案 平成 17 年度 高額医療費貸付事業特別会計収入支出予算(案)について

第 4 号議案 平成 17 年度 出産費貸付事業特別会計収入支出予算(案)について

第 5 号議案 平成 17 年度 ちば社会保険センター特別会計収入支出予算(案)について

第 6 号議案 寄付行為の一部変更について

第 7 号議案 その他